

2007 年度統計力学 II 宿題 9 (6 月 6 日出題、6 月 13 日提出) 解答

担当 吉森 明

[問題 1.] 授業で導いた光子の $D(\omega)$ を使って、体積 V の箱に閉じ込めた光子の全エネルギーを計算しなさい。ただし、教科書の $D(\omega)$ は単位体積あたりになっていることに注意せよ。教科書 P158 の欄外注を使っても良い。

[解答](実際の解答にはここまで計算を丁寧に書かなくて良い。)

光子は化学ポテンシャル μ が 0 の理想ボース気体と考えられるので、教科書 P147 の (10.7) 式で $z = 1$ を代入した式によりエネルギーは計算できる。

$$E = \int_0^{\infty} \frac{\epsilon D(\epsilon)}{\exp[\beta\epsilon] - 1} d\epsilon \quad (1)$$

ϵ を ω に変数変換する。 $\epsilon \sim \epsilon + d\epsilon$ の状態の数と $\omega \sim \omega + d\omega$ の状態の数は同じだから、 $D(\epsilon)d\epsilon = D(\omega)d\omega$ が成り立つ。ただし、 $\epsilon = \hbar\omega$ 、 $d\epsilon = \hbar d\omega$ とする。これより

$$E = \int_0^{\infty} \frac{\hbar\omega D(\omega)}{\exp[\beta\hbar\omega] - 1} d\omega \quad (2)$$

$D(\omega) = V\omega^2/(\pi^2c^3)$ を代入すると

$$= \int_0^{\infty} \frac{V\omega^2}{\pi^2c^3} \frac{\hbar\omega}{\exp[\beta\hbar\omega] - 1} d\omega \quad (3)$$

$$= \frac{V}{\pi^2c^3} \int_0^{\infty} \frac{\hbar\omega^3}{\exp[\beta\hbar\omega] - 1} d\omega \quad (4)$$

$x = \beta\hbar\omega$ に変数変換すると、

$$= \frac{V}{\pi^2c^3} \int_0^{\infty} \frac{(k_B T)^3 x^3}{\hbar^2} \frac{1}{\exp[x] - 1} \frac{k_B T dx}{\hbar} \quad (5)$$

P158 の注から、

$$= \frac{V}{\hbar^3 \pi^2 c^3} (k_B T)^4 \times \frac{\pi^4}{15} = \frac{\pi^2 V k_B^4}{15 \hbar^3 c^3} T^4 \quad (6)$$

光子のエネルギーは T^4 に比例するというシュテファン-ボルツマン則が導ける。

[問題 2.] 光子の数は人間には制御出来ないが、熱力学の原理によって決まると、授業中に説明した。具体的に理想ボース気体の統計力学を使って (平均の) 粒子数を求めなさい。ただし、 $\omega > 0$ の光子の粒子数とする。^{*1}

[解答] 授業中に説明した様に、熱力学の原理より化学ポテンシャル μ は 0 だから、問題 1 と同じ様に (10.5) 式を使うと

$$\langle N \rangle_{\omega > 0} = \int_0^{\infty} \frac{D(\epsilon)}{\exp[\beta\epsilon] - 1} d\epsilon \quad (7)$$

ω に変数変換すると、

$$= \int_0^{\infty} \frac{D(\omega)}{\exp[\beta\hbar\omega] - 1} d\omega \quad (8)$$

$D(\omega) = V\omega^2/(\pi^2c^3)$ を代入すると

$$= \int_0^{\infty} \frac{V\omega^2}{\pi^2c^3} \frac{1}{\exp[\beta\hbar\omega] - 1} d\omega \quad (9)$$

$$= \frac{V}{\pi^2c^3} \int_0^{\infty} \frac{\omega^2}{\exp[\beta\hbar\omega] - 1} d\omega \quad (10)$$

$x = \beta\hbar\omega$ に変数変換すると、

$$= \frac{V}{\pi^2c^3} \int_0^{\infty} \frac{(k_B T)^2 x^2}{\hbar^2} \frac{1}{\exp[x] - 1} \frac{k_B T dx}{\hbar} \quad (11)$$

$$= \frac{V}{\pi^2c^3} \frac{(k_B T)^3}{\hbar^3} \int_0^{\infty} \frac{x^2}{\exp[x] - 1} dx \quad (12)$$

^{*1} 訂正: プリントの問題文はこの但し書きが抜けていました。申し訳ありません。訂正して下さい。 $\omega = 0$ のものは BEC と同じ事情で熱力学を使っても決められません。

ボース-アインシュタイン積分からツェータ関数を使うと、

$$= \frac{V}{\pi^2 c^3} \frac{(k_B T)^3}{\hbar^3} \Gamma(3) \zeta(3) \quad (13)$$